

再処理工場のウラン試験時に発生が予想されるトラブル等とその対応 (No. 3 - 31)

件名	ハル洗浄槽における油圧シリンダの停止	
事象の概要	(1) 発生場所・機器 前処理建屋：ハル洗浄槽 (2) 発生状況 ハル洗浄槽の運転中 (3) 概要 ハル洗浄槽の蓋とボウルの水封部に堆積するハルの抵抗に伴う油圧シリンダの停止	
事象による影響	(1) 工場外への影響 工場外への影響は生じない。 前処理建屋換気設備が稼働しているセル内での事象及びそれに伴う復旧作業なので、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。 (2) 安全性への影響 安全上の問題は生じない。 ハル洗浄槽の油圧シリンダ停止により、上流機器も全て停止するため、これ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。 (3) 作業員への影響 作業員への影響は生じない。 ハル洗浄槽の復旧作業は、セル外からの遠隔作業なので、作業員への影響は生じない。 (4) 他工程への影響 下流の工程の運転に影響が生じる。 堆積したハルの除去作業によるハル洗浄槽の停止に伴い、せん断機、溶解槽等の運転に影響が生じる。さらに、下流の分離建屋以降の工程は、前処理建屋と分離建屋の間にある一時的な貯留槽(計量後中間貯槽)の残液量で運転継続の可否を判断する。	
対応の概要	(1) 油圧シリンダの停止がハルの堆積によるものであることを確認する。 (2) 定められた保守作業手順に従って、水封部に堆積したハルを治具により排出する。 (3) 堆積物の除去が終了後、作動確認を行い、問題がなければ定められた操作手順に従って運転を再開する。	
公表区分	毎月集約して月1回公表(ホームページへ掲載)	
対応区分	(a) 運転継続しながら復旧 (b) 運転システムを切り替えて復旧 (c) 当該機器を停止して復旧 (d) 当該設備を停止して復旧 (e) 影響範囲の設備を停止	国際評価尺度 (INES) のレベル 日本原燃による評価: レベル0以下 (レベル2以下は工場外への影響はない) 放射能物質の外部放出 工場外への影響 放射能物質による汚染、被ばく等 工場内への影響 多重防護の劣化

